



レジャー業界／飼育担当

アドベンチャーワールド 本多 琢巳さん

滋賀県立国際情報高等学校出身
2014年社会学部卒業

人とも動物とも触れ合える。
一般の会社では味わえない喜びを
得られる仕事です。

和歌山県の白浜町にあるアドベンチャーワールド（株式会社アワーズ運営）で働く本多琢巳さん。入社当時は運営部営業課に配属されていましたが、2年目に当たる今年からは、希望していた「飼育部ふれあい課」に異動。現在は文字通り動物とじかに触れ合い、アジアゾウとポニーの飼育を担当しています。

幼い頃から動物が大好きだった本多さんは就職活動中に相次いでペットの犬と猫を亡くしました。生命の重み、大切さを痛感している時にアドベンチャーワールドの募集を知り、動物と関わる仕事を強く望んだのだと言います。

アジアゾウやポニーなどの飼育という裏方の仕事と、ファミリー広場やゾウふれあい広場での動物ライドなど、アトラクションやショー、イベントへの出演といった表舞台の仕事の両方が本多さんの日々の業務です。子供向けのアトラクションツアーの企画立案が採用され、喜んでいる子供の姿を見たり、動物が自分の考えた新しい技をマスターしてくれた時に達成感を得ていると言います。そして、「パフォーマンスを観たお客様から「良かった」、「楽しかった」と声を掛けられるとうれしいですね」と笑顔で話します。

実は、大学在学中に芸能活動もしていたという本多さん。「学生の間にやりたいこと、好きなことを追い求めることはとても大事だと思います。無駄に思えることもいつか生かせる時が来るはずです」と、後輩へエールを送ってくれました。

ある1日の
スケジュール例

7:45	始業 獣舎の掃除、馬など獣舎から外へ
8:40	朝礼 アトラクションの受付 餌やりなどの飼育業務など
12:30	休憩
13:30	アトラクション出演 動物（アジアゾウ、ポニー、白馬）ライドなど
14:00	動物の飼育作業 手入れ、餌やりなど
17:35	終業
18:00	終礼



スタッフの帽子とリスザルのトレーニングなどに使うエサ入れ、ポニーの好物ニンジンと爪の汚れ取り用ブラシは必需品です。

Animal Breeder